

「大学における教育と ICT・生成 AI に関する実態調査 2026」実施のご報告

大学生協では、本年 4 月～5 月に組合員の皆様に「大学における教育と ICT・生成 AI に関する実態調査」を実施いたしました。学生の ICT 環境・活用状況の実態を報告申し上げるとともに、現在、静岡文化芸術大学生協で学生の学びを支える取り組みも合わせて報告申し上げます。

1. 調査概要

- ◇ 調査実施時期 2026 年 4 月 19 日～5 月 24 日
- ◇ 調査対象 全国(大学生協のある大学)の学部生・大学院生
- ◇ 回収数 28,724 名(203 大学) うち静岡文化芸術大学生協は 189 名
- ◇ 調査方法 Web アンケート
- ◇ 調査項目概要 高校での授業、個人用デバイス保有・活用状況、授業・学習環境、パソコンスキル、パソコントラブル、電子教科書、生成 AI 利活用など

2. 集計結果

総回答数	大学数	SUAC
28,724	203	189

● 学年別

	1 年生		2 年生		3 年生		4 年生	
SUAC	93	49.2%	43	22.8%	25	13.2%	24	12.7%
総計	15,642	54.4%	5,587	19.4%	3,603	12.5%	2,744	9.5%

	5 年生		6 年生		修士		博士	
SUAC	-	-	-	-	4	2.1%	0	0.0%
総計	97	0.3%	67	0.2%	784	2.7%	199	0.6%

● 学部別

	文化政策学部		デザイン学部		文化政策研究科		デザイン研究科	
SUAC	131	69.3%	54	28.6%	0	0.0%	4	2.1%

全国:

計 203 大学の生協より、学部 1 年生～大学院博士課程まで 28,724 名の回答をいただきました(大学数、回答者数いずれも過去 5 年間で最大)。学年構成比は、1 年生:54.4%(15,642 名) 2 年生: 19.4%(5,587 名)、3 年生:12.5%(3,603 名) 4 年生:9.5%(2,744 名) 5 年生:0.3%(97 名) 6 年生:0.2%(67 名) 大学院生修士:2.7%(784 名)博士 0.6%(199 名)でした。学問分野別では、文科系:53.2%(15,302 名) 理工系:34.8%(10,022 名) 医歯薬系:11.8%(3,399 名)でした。

SUAC:

189 名の回答をいただきました。1 年生が回答の約半分を占めています。また、学部別では全回答のうち、文化政策学部が約 70%を占めています。1 年生の回答が各回答に影響を強くもたらしやすいため、1 年生と 2 年生以上、および学部によってより特性が出やすいところは学年別・学部別での報告を記載します。(デバイス使用状況など)

※学部/学科を自由記入としており、「文化政策学科」「文化政策学部国際文化学科」「文化政策学部」など表記ゆれがありましたので、学科別の報告はございません。ご容赦ください。

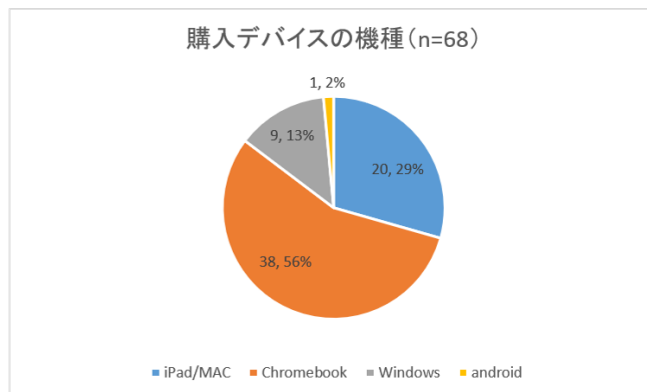
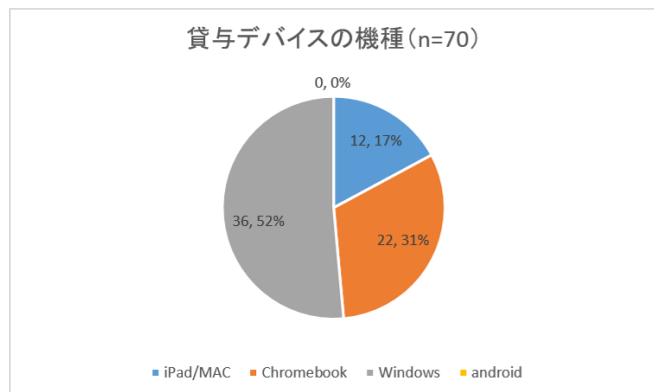
3. 調査結果

3-1 高校時代に関わる質問

高校時代 PC デバイス(複数)	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
01_高校の準備した PC デバイス(貸与)	33.33%	53.49%	32.00%	45.83%
02_高校が指定し、購入した PC デバイス(購入)	54.84%	37.21%	0.00%	4.17%
03_高校では PC デバイスを使用していない	11.83%	9.30%	68.00%	50.00%

▶高校指定で、デバイスを購入する傾向がでてきました。

▶貸与/購入別 使用機種は？:価格面で Chromebook の購入傾向、貸与で Win が半分あることから、理想は WindowsOS?



教科情報	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
01_「情報 I」を選択科目とした	70.00%	78.05%	0.00%	0.00%
02_「情報 I」を選択科目としていない	27.78%	17.07%	66.67%	75.00%
03_共通テストを受験していない	2.22%	4.88%	33.33%	25.00%

▶2025 年度共通テストより情報 I が採用。→7~8 割は情報を選択科目として受験。

文化政策前期:

国・外国語 2/地歴 or 公民の選択 1

上記左記で採用されなかった教科・数学・理科・情報から最高得点 1

デザイン前期:

外国語 1/国・数から最高得点 1/

上記で採用されなかった教科・地歴・公民・理科・情報から最高得点 1

3-2 大学授業に関わる質問

●資料の配布とオンライン授業

デジタルデータ配布	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
01_必ずある	13.98%	18.60%	12.00%	12.50%
02_頻繁にある	68.82%	69.77%	84.00%	70.83%
03_ときどきある	15.05%	4.65%	4.00%	16.67%
04_ほとんどない	1.08%	4.65%	0.00%	0.00%
05_まったくない	1.08%	2.33%	0.00%	0.00%

オンライン授業	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
01_必ずある	1.08%	2.33%	0.00%	0.00%
03_頻繁にある	1.08%	0.00%	4.00%	0.00%
05_ときどきある	10.75%	23.26%	44.00%	45.83%
07_ほとんどない	48.39%	37.21%	24.00%	45.83%
09_まったくない	38.71%	37.21%	28.00%	8.33%

※全国では授業でのデジタルデータ配布は「必ずある」「頻繁にある」で約 8 割、反対にオンライン授業について約 5 割は行われていないとの回答をいただいています。

●ノートテイクについて

デジタルノートテイク(学年別)	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
01_現在デジタルノートテイキングをおこなっている	29.03%	65.12%	52.00%	37.50%
02_以前デジタルノートテイキングはおこなっていたが、 現在はおこなっていない。	24.73%	9.30%	16.00%	29.17%
03_デジタルノートテイキングを利用したことはない	46.24%	25.58%	32.00%	33.33%

デジタルノートテイク(学部別)	文化政策 n=131	デザイン n=58
01_現在デジタルノートテイキングをおこなっている	39.7%	43.1%
02_以前デジタルノートテイキングはおこなっていたが、 現在はおこなっていない。	19.1%	24.1%
03_デジタルノートテイキングを利用したことはない	41.2%	32.7%

▶4 割ほどがデジタルノートテイクをしており、特に 2 年生の割合が高い。

▶文化政策:1 年生で購入したものを 2 年生でも
デザイン :1 年生で少し様子見(4-5 月調査)をし、
1 年夏休み～1 年生 3 月までで購入しているか？
(特に、分野の進み方が決まり始めるころ？)

デジタルノートテイクをしている方の 学年×学部

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生・修
文化政策	38.46%	34.62%	17.31%	9.62%
デザイン	28.00%	40.00%	16.00%	16.00%

●PC とタブレットの使いわけ(主な自由記述)

文化政策学部
・PC はレポート課題に、タブレットはノート取りと軽めの課題をするときに ・PC は授業の資料を見るために、タブレットは文章閲覧とノートに ・あまり使い分けはしていないが、Word/PowerPoint の利用がありそうだったり、荷物が多い場合は iPad で
デザイン学部
【1 年生】 ・スペックを要するソフトを使用するときは PC、調べものやちょっとした文書入力はタブレット ・ノート PC は授業で、タブレットは自宅で使用 【上級生】 ・CAD、illustrator、Photoshop は PC、授業ノートは iPad ・タブレットはメモやイラスト作成に、また資料を見ながら作業したいときはタブレットをサブ画面にしている。作業 (課題・制作)のほとんどは PC で行っている

●教科書メディアについて(紙か、電子か)

教科書メディアの現在	文化政策	デザイン
01_ほとんど紙の教科書だけを使っている	33.59%	34.48%
02_どちらかと言えば紙の教科書を使って	22.90%	18.97%
03_紙と電子の教科書の割合は半々	15.70%	22.41%
04_どちらかと言えば電子教科書を使う比率が高い	21.37%	24.14%
05_ほとんど電子教科書だけを使っている	0.00%	34.48%

▶学部ごとにも特性があり文化政策学部では紙の割合が高く、デザイン学部では 2 極化しているようです。

参考:自由回答より

・全ての授業でレジュメのデータ配布をしてほしい。紙を配布する授業でもデータが欲しい。
(文化政策学部 2 年生-授業持ち込みは iPad が多い)

3-3 お持ちのデバイスについて

●PC デバイス購入先

PC 購入先	文化政策学部	デザイン学部
01_大学生協	37.5%	29.2%
02_家電量販店の店舗	38.2%	20.8%
04_オンラインショップ等の Web 通販(Amazon 等)	14.0%	12.5%
05_Apple、Dell、Fujitsu、HP 等メーカー直販サイト	8.6%	35.4%
06_知り合いからいただいた等	1.5%	2.1%

●購入先別-購入の決め手

	メーカー直販サイト	オンラインショップ	家電量販店	大学生協	知り合いから
01_メーカー/ブランド	39.29%	29.17%	27.12%	8.06%	0.00%
02_価格	25.00%	41.67%	40.68%	8.06%	0.00%
04_重量	0.00%	12.50%	11.86%	4.84%	0.00%
05_欲しい機種	32.14%	8.33%	8.47%	0.00%	33.33%
07_安心だから(購入後サポート等)	0.00%	4.17%	1.69%	74.19%	0.00%
08_大学の先輩のおすすめ	0.00%	0.00%	0.00%	1.61%	0.00%
10_パソコン活用講座があったから	0.00%	4.17%	0.00%	1.61%	0.00%
12_デザイン性	3.57%	0.00%	8.47%	0.00%	33.33%
14_知り合い・関係者が購入先にいたから	0.00%	0.00%	1.69%	1.61%	33.33%

●デザイン学部の PC 購入はいつごろ？

※デザイン学部 58 名のうち、PC 購入時期の回答があった 48 名より

	高校指定で入学時	高校在学中	大学受験～入学	1 年生	2 年生	3 年生
1 年生	2	2	7	5		
2 年生			4	5	2	
3 年生			5	2		
4 年生			3	5	1	1
修士課程				1	3	
total	2	2	19	18	6	1

▶4～5月の調査であることから、特に 1 年生は大学受験～5 月の間に購入あり。

参考: 自由回答より

- ・デザイン系の学生は後に高性能 PC が欲しくなり、買い換える(もしくは買い換えたいと思っている)傾向が強いため、1年生のときから高性能PCを買ってしまったほうが良いかもしれません。(デザイン学部 4 年生)
- ・デザイン系の大学では学生によって 3DCAD、3DCG、アニメーション、グラフィックなど、求められるスペックは全く違う。自分が何をしたいのか、しっかりと定まってから購入を決めるべき。(デザイン学部 4 年生)

●購入先別 PC の重さ

PC 重量	メーカー直販サイト	オンラインショップ	家電量販店	大学生協	知り合いから
01_日常的に大学へ持ち運びできる重さ(目安:1.5kg 未満)	64.29%	54.17%	72.88%	95.16%	33.33%
02_日常的に持ち運びするにはやや重い(目安:1.5～2.5kg 程度)	35.71%	45.83%	25.42%	4.84%	66.67%
03_持ち運びする事を想定していない重さ(目安:3kg 程度以上)	0.00%	0.00%	1.69%	0.00%	0.00%

●購入先別 PC の不満点

PC 不満点	メーカー直販サイト	オンラインショップ	家電量販店	大学生協	知り合いから
01_重くて持ち運びが困難	20.59%	36.11%	29.17%	16.18%	66.67%
02_デザインが良くない	2.94%	2.78%	5.56%	20.59%	0.00%
03_起動が遅い	0.00%	8.33%	1.39%	1.47%	0.00%
04_動作速度が遅い	2.94%	8.33%	1.39%	4.41%	0.00%
05_バッテリー駆動時間が短い	26.47%	25.00%	26.39%	13.24%	33.33%
06_パソコントラブル時の対応サービス	5.88%	0.00%	0.00%	1.47%	0.00%
07_特にない	41.18%	19.44%	36.11%	42.65%	0.00%

- ・大学の推奨スペックおよび重さを満たしたパソコンかつ、「安心感」という不安を払拭したいという理由に大学生協は応えています。
- ・大学生協以外での購入 PC 重量は重くなる傾向はこれまでの調査と同様です。
- ・大学生協の「安心」と競合の「価格」「ブランド」の購入動機もこれまでどおり、不満のポイントの「バッテリーの持ち」「重さ」は全体数値を押し上げているのは大学生協以外での購入者に見られる傾向です。
- ・AI PC 購入が多数と想定される 1 年生は新 PC ということもあり、57.1%は「不満なし」の回答をいただいています。

●PCトラブル

PCトラブル	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
01_アプリやサービスの使い方がよくわからなかった	29.13%	34.04%	9.68%	21.43%
02_ウイルスに感染した	0.97%	2.13%	6.45%	0.00%
03_電源が入らない	4.85%	0.00%	12.90%	7.14%
04_物理的な故障や破損(液晶割れ等)	4.85%	4.26%	12.90%	17.86%
05_ネットワークにつながらなくなった	4.85%	2.13%	6.45%	7.14%
06_PC に飲み物をこぼしてしまった	0.97%	2.13%	0.00%	0.00%
08_その他	1.94%	12.77%	0.00%	0.00%
09_特にない	52.43%	42.55%	51.61%	46.43%

- ・PC のトラブル、「電源が入らない」「物理的故障」は 3 年生以上に起こりやすい傾向にあり、PC の経年劣化、持ち運び/PC 使用機会の増加、持ち運ぶこと自体の慣れなどが要因に挙げられそうです。

3-4 生成 AI の使用について

●各生成 AI ツールの使用

生成 AI サービス利用は本年より著名なサービスについての個別聞き取りを実施しました。上位利用サービスには ChatGPT、Gemini、Copilot が挙げられていますが、一番利用されている ChatGPT は 9 割に近い方が利用されています。

ChatGPT

主な用途は「添削・校正」(約 30%)、質問・調べ物(約 25%)、思考整理・壁打ち(約 15%)などで、万能ツールとして初級～上級利用までの全層に利用分布している状況です。また、「添削・校正」においてレポートはもちろんのこと、メール(ビジネスメール・教授へのメール等)の添削で使う傾向も強く、メールにおいての心配があるようです。

	有料		無料サービス (以前は有料)		無料		大学などから提供		未使用	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
SUAC	1	0.5%	1	0.5%	162	85.7%	3	1.6%	22	11.6%
全国	765	2.7%	748	2.6%	24,005	84.1%	331	1.2%	2,685	9.4%

Gemini

主な用途は「調べ物・検索補助」(約 40%)、要約(約 20%)、学習用途(約 25%)。Google による大学生向けの広報宣伝の効果が見られているようです。全国で見ると、ChatGPT と比較して大学での提供数は倍存在しています。

	有料		無料サービス (以前は有料)		無料		大学などから提供		未使用	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
SUAC	6	3.2%	1	0.5%	110	58.2%	0	0.0%	72	38.1%
全国	1,151	4.0%	402	1.4%	16,685	58.5%	896	3.1%	9,400	32.9%

Copilot

1 年生の比率の高さ(Copilot キー搭載モデル利用多数と想定)もあるものの「使ったことがない」層は非常に多いサービスです。主な用途は文書作成補助(約 30%)、コーディング(約 20%)、資料作成(約 20%)。理工系・院生の利用が多く、Office との作業との連動を上げる人も多数存在しました。

	有料		無料サービス (以前は有料)		無料		大学などから提供		未使用	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
SUAC	2	1.1%	1	0.5%	61	32.3%	4	2.1%	121	64.0%
全国	273	1.0%	198	0.7%	10,686	37.5%	1,721	6.0%	15,656	54.9%

●生成 AI 利用の不安度(数字が大きいほど不安度が高い)

	←不安はない										不安→
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
SUAC	2.1%	3.2%	12.2%	18.0%	14.8%	19.0%	17.5%	8.5%	2.6%	2.1%	
全国	5.2%	4.7%	12.7%	12.7%	20.6%	14.8%	15.2%	8.7%	2.2%	3.1%	

・生成 AI サービスへの不安度は低すぎず、高すぎず、長所・短所を理解できていることが重要となります。調査でも中央値に近い層が利用方法の詳細記入いただいている方が多数いらっしゃいました。

3-5 ICT・PCスキルについて

●高校まで(大学入学以前) と 大学に入ってから現在の ICT スキル評価

	高校 レポート	大学 レポート	高校 情報収集	大学 情報収集	高校 プレゼン	大学 プレゼン	高校 メール	大学 メール
よくできるほうだ	4.8%	8.5%	16.4%	14.8%	10.6%	10.1%	6.9%	8.5%
できるほうだ	37.6%	58.7%	46.6%	55.6%	39.2%	46.0%	33.3%	46.6%
あまり得意ではない	34.9%	27.5%	29.1%	25.9%	32.3%	33.3%	39.7%	38.1%
不得意	12.7%	4.8%	6.9%	3.2%	12.2%	6.3%	9.5%	5.8%
操作をしたことがない	10.1%	0.5%	1.1%	0.5%	5.8%	4.2%	10.6%	1.1%

・本年の ICT スキル調査は高校まで、大学以降でのスキルの変化に焦点をあてています。このため、回答者の多くが「高校までの必要とされるスキル」「大学からの必要とされるスキル」とを意識し、自分のスキルが向上したとの回答が多く出されています。

●レポート作成、プレゼンの困りごと

レポート作成の困りごと	2025 年	2026 年
01_レポート作成方法	23.10%	27.23%
02_Word、Excel、PowerPoint 等の使い方	20.13%	26.44%
03_タイピング	14.19%	12.83%
04_メールやオンラインでの提出方法	15.18%	15.71%
05_プリンタやスキャナ等の周辺機器接続方法や使い方	12.87%	10.73%
06_特になし	13.86%	6.02%
07_その他	0.66%	1.05%

プレゼン作成の困りごと	2025 年	2026 年
01_発表資料の作成	24.49%	21.91%
02_PowerPoint などの操作方法	16.33%	17.31%
03_話し方・伝え方(うまく伝わらない)	42.86%	37.81%
04_オンラインでのプレゼンの資料の共有方法	6.12%	4.95%
05_オンラインでのプレゼンの場合の、Zoom や Teams の操作	5.44%	6.71%
06_その他	4.76%	11.31%

レポート作成、プレゼン作成の困りごとには昨年から大きな差異はなく、レポート作成についてはレポート作成方法・各種ソフトウェア使用、プレゼンについては話し方・伝え方が引き続き上位となっています。

複数回答をお願いした身に着けたい ICT スキルでは 1. Excel(13.7%)、2.PowerPoint(11.4%)、3.Word(11.2%)が上位となっていることから「Excel 利用によるグラフ・表を使い、Word でレポート作成をし、もともとプレゼン資料を PowerPoint で作成する」といった Office の複合的/総合的なスキルを求めていると想定できます。

参考: 自由回答より

・エクセルやワードの基本的な使い方は授業で学べたけれど難しかったです(文化政策学部 4 年生)
・プレゼンをする時に、教室のスクリーンへの写し方や操作の仕方を教えてもらうことなく試行錯誤したから、教えてほしい。

(文化政策学部 4 年生)

・line など、チャットベースのやり取りに慣れていると、e メールの書き方や管理の仕方が難しいと感じているので、講座があると助かります。また、onedrive 等のクラウドサービスや onedrive を用いたファイル共有の方法についても同様に、パソコン初心者にとって難しさがあると感じます。(デザイン研究科)

・パソコンに記録した資料の整理の仕方、USB の購入方法に悩んでいる(文化政策学部 2 年生)

・大学で入学した頃くらいにパソコン講座のようなものをして欲しいと思った。授業での課題に Excel の使い方ができていないとできない課題があったので一通りは教えて欲しいと思った。(文化政策学部 2 年生)

※2025 入学の方にも生協では PC 講座のご提案はしております(2025 年度実績 6 名・2026 年度 19 名)

4. 静岡文化芸術大学生協がご提案しているデバイスの環境について

4-1 静岡文化芸術大学生協におけるパソコン修理受付、サポートサービスについて

生協では、4年間保証・保険の付いたパソコンを学生へ提供しています。修理受付は学内生協店舗でできます。また、新学期時期に提案しておりますパソコン購入と合わせて、大学生協プレミアムパソコンサポートパックにご加入の方は、修理期間中の貸出機もご用意しています。また、パソコンのソフトウェアの不具合への対応やリカバリ、ソフトウェアインストール、学内無線 LAN 接続、Word・Excel・PowerPoint 等の操作方法のサポートを行っています。（内容によっては、情報室さまにご相談いただくようにご案内しております）

各年のパソコンの修理受付状況をご報告いたします。

	故障	破損・水濡れ
2023/04～2024/03	4	6
2024/04～2025/03	6	8
2025/04～2026/03	5	10

主な故障内容：液晶割れ、水濡れ、パソコンが起動しない、など

修理事例

●PC 起動中に床に落とした。電源はつくがモニターが反応しない。（文化政策 3 年生）

修理見積 127,380 円 → 支払 5,000 円

●パソコンを入れていたカバンにお茶をこぼして、PC も濡れた。充電もできず、ポインターが表示されないことがある（文化政策 2 年生）

修理見積 11,370 円 → 支払 5,000 円

4-2 パソコン活用講座について

生協では、パソコンの提供だけでなく、それを使いこなすための活用講座を行なっています。

《具体的な内容》

- ・Word/Excel/PowerPoint などのアプリ操作と連携
- ・情報収集と分析・プレゼンのスキル、オンラインでのグループワーク
- ・レポート作成・タイピング、メールマナーの基礎、AI の基礎、Zoom の活用

90 分×8 コマの”さくさくコース” と 90 分×10 コマの”じっくりコース”をお選びいただき、本人のレベルや意向に合わせて受講することができます。

4-3 【生協としての課題】デザイン学部向けのデバイス提案について

●2026年度新入生に対するデザイン学部のデバイスは2点を軸として提案しておりました。

1. iPadAir

開講までに入手できることを目指し、大学推奨(まだ進路が決まっていないかつデバイスを持っていない方向け)を満たしたiPad Air セットの在庫展開をしました。

また、オリジナルの4年間保証・3か月間のGoodNotesトライアルライセンス・iPad活用講座が付帯しています。

2. Apple 販売サイト

全国の大学生協組合員が利用いただける、Mac製品をご希望の方が購入できるサイトがございます。

●ただ、今回の分析結果などにより、デザイン学部のデバイス提案に向けてお役立ちできている範囲には課題が残っていることを改めて痛感しております。

・デバイスを選ぶのは入学してからであること

・推奨スペックより、学生それぞれで希望の性能が多様であること

・一方、「プレミアムパソコンサポートパック」については、付帯できるパソコンに限りがあり、指定の機種について在庫展開をしないパソコンについては対象外であること

※通常期(新学期提案デバイスが完売した後)においても、他のデバイス等を生協で購入することは可能であり、推奨例となるPCメーカー(Lenovo・マウスコンピューター・Apple)においてはカスタマイズオーダー形式も含めて販売可能ではあります。ただ、新学期デバイスに付帯している同等の保証をつけることは難しく、「期間が3年間」「破損の場合は対象外」等といった保証範囲となります。

5. さいごに

今年度、大学生協にて全国規模で「大学における教育とICT・生成AIに関する実態調査」を実施しました。静岡文化芸術大学の状況を全国の大学と比較することのできるデータとなっています。このご報告を、情報教育や推奨スペックを検討されている教職員のみならずにもさせていただきたいと思っております。

また当生協よりご報告する中で、先生方の困ってらっしゃること・学生の状況をお聞きし、生協でもっとお役に立てることがないか、考えてまいりたいと思っております。各学部のご担当の先生をご紹介いただきたく、お願いいたします。

大学では個人のパソコンを持つことが当たり前の時代になり、教育現場においても生成AIの活用がすすんでいる昨今と存じます。今後パソコンスキル/AI活用スキルの差が勉学・研究・就職活動等でより顕著に表れていくと予想されます。当生協でも大学での学習環境やニーズの変化に合わせ、各種サポート対応をより充実させるよう努めてまいります。

以上